

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について（概要）

広島県立広島叡智学園中学校

1 調査の目的

全国学力・学習状況調査は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。」ことを目的として、文部科学省が実施するものである。

2 調査実施日

令和7年4月15日（火）・17日（木）

3 教科に関する調査の結果について

〔国語〕

	平均正答率（％）
本校	76
広島県（公立）	55
全国（公立）	54.3
本校／全国	1.40

〔数学〕

	平均正答率（％）
本校	82
広島県（公立）	47
全国（公立）	48.3
本校／全国	1.70

〔理科〕

	平均 I R T スコア
本校	571
広島県（公立）	495
全国（公立）	503
本校／全国	1.14

※理科はデジタル端末を用い、オンラインで出題・回答する方式（C B T）で実施され、「I R T スコア」が算出される。

- ・ I R T（Item Response Theory：項目反応理論）……児童生徒の正答・誤答が、問題の特性によるのか、児童生徒の学力によるのかを区別して分析し、児童生徒の学力スコアを測定する統計理論。
- ・ I R T スコア…… I R T に基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表される。